Live Event

青山民謡酒場　-番外編-

つるとかめプロデュース

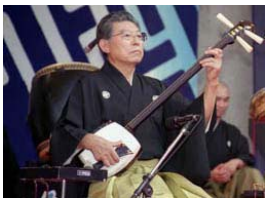
2010 年 9 月 2 日(木)～3 日(金)　EATS and MEETS Cay（スパイラル B1F）

暮しの様々なシーンで生活感情を歌い、決して消えることのない、変わらぬ力強さと豊かさを持った民謡。「青山民謡酒場」は、音楽の原点ともいえる民謡の魅力を、最新のカルチャーがクロスする青山から改めて発信する試みです。2010 年 9 月 2 日(木)～3 日(金)には、5 月に開催した「青森民謡編」に引き続き、「青山民謡酒場　-番外編-」を開催します。

つるとかめ
(右:澤田勝秋、左：木津茂理)

大儀見 元(おおぎみ げん)

新良 幸人(あら ゆきと)



高橋祐次郎

古くからうたい継がれ、決して消えることのない民謡の新たな魅力を青山で体感する2夜連続ライブ

5 月に開催された Vol.1 青森民謡編では、「つるとかめ」をはじめとする民謡界を牽引する名手たちとともに、パーカッショニスト、ドラマー、プロデューサーとして若い世代に絶大な人気を誇る ASA-CHANG や、ジャズ･サックス奏者の坂田明など、ジャンルを横断する多彩なゲストをお迎えし、従来の民謡ファンに加え、民謡に馴染みの薄かった若い世代や外国人でも楽しめる民謡を提案しました。また、青森の郷土料理を期間限定メニューとして提供、津軽地方の伝統工芸品の展示も行い、素朴な民謡の世界を固有の地域文化と存分に味わっていただけるイベントとして大好評を博しました。

今回の番外編では、第１回にも登場した「つるとかめ」を軸に3組のアーティストを招き、１日ごとに同じ民謡でありながら全くことなる音世界をお楽しみいただけます。

2日(木)　「ラテン」「沖縄」、南国の要素を備えた民謡の新たな音世界

2 日(木)には、日本屈指のサルサ･バンド「オルケスタ･デ･ラ･ルス」(1991 年脱退)、「サルサ･スィンゴサ」での活動を中心に、Dreams Come True、矢沢永吉、菊地成孔など多方面のアーティストと共演を繰り返してきた日本を代表するラテン･パーカッショニストの大儀見 元と、八重山古典民謡にロック、ファンク、ジャズ、レゲエ、ラテン･ミュージック、ファンク、ジャズ、レゲエ、ラテン･ミュージックなどを融和させ、新しいスタイルの民謡を発信してきたアーティストの新良幸人(あらゆきと)をゲストに迎え、正統派の民謡にエネルギッシュなラテン、沖縄音楽の要素が加わり、新たな音世界を繰り広げます。

3日(金)　馴染み深い民謡を名手の演奏で今年の夏を締めくくる「大盆踊り大会」

3 日(金)は、日本の夏を代表する風物詩「盆踊り」で歌われるなじみ深い民謡の数々を、日本を代表する津軽三味線の名手 高橋祐次郎とともにお届けします。今年の猛暑を締めくくる、季節はずれの大盆踊り大会をお楽しみください。

当日は、期間限定メニューも登場し、豊かな民謡の世界を食事とともにお楽しみいただけます。
是非この機会に本イベントのご取材をご検討くださいますようお願いいたします。

ご取材、ご掲載のお問い合わせは、下記までご連絡ください。
スパイラル/株式会社ワコールアートセンター　広報部　担当　加藤美穂、四元朝子(よつもととともこ) 、清水さえみ
〒107-0062 東京都港区南青山 5-6-23 TEL 03-3498-5605 FAX 03-3498-7848
E-mail: press@spiral.co.jp　　WEB: www.spiral.co.jp

出演者プロフィール

【つるとかめ】

津軽三味線第一人者、澤田勝秋と民謡界屈指の視野を持つ木津茂理の絶妙なコンビネーションで繰り広げられる従来の民謡とは一味も二味も違う民謡の世界を提案。1999 年にサックス奏者 坂田明氏と行ったライブで産声を上げる。その後のコンサート、ライブ活動を経て「弾きながら歌う、叩きながら歌う」スタイルを確立。少し前に先人達が表現した自由に歌う精神を現代に復活させるというユニットコンセプトをまとめ、全国の民謡を意外な流れで紹介する。

【大儀見 元】

1984 年、オルケスタ・デ・ラ・ルスを結成（1991 年 脱退）。1991ー1996 年渡米、ニューヨークで Tito Nieves Band に参加等の活動を経て帰国後の 1997 年、ダンス・サルサバンド SALSA SWINGOZA を結成。1st album「Swin' Pa' Gozar」（1997 年）、2nd album「Swingozando ーLive at Crocodile」（2006 年）、3rd album「Aqui Se Puede」（2007 年）をリリース。プレイヤー活動は多方面に渡り、Dreams Come True、角松敏生、佐藤竹善、矢沢永吉、wyolica、bird、塩谷哲、菊地成孔、葉加瀬太郎、沖仁、フラメンコ曽根崎心中等の作品、ライヴに参加している。ニューヨーク、キューバ、アフリカ、スペイン等々、世界各地で吸収・消化されたそのグルーヴに、ジャンルという言葉は必要ない。

大儀見 元オフィシャルサイト：http://www.coyote.co.jp/ogimi/

【新良幸人（あらゆきと）】

ルーツミュージックの八重山民謡を今の音楽として奏でる唄者

1967 年石垣市白保生まれ。幼少の頃から、父・新良幸栄の厳しい指導のもと八重山古典民謡を学び、1985 年に当時最年少で八重山古典音楽コンクールの最高賞に合格。

その後、大学進学を機に沖縄本島へ。那覇では民謡をライブハウスで唄うというそれまで無かったスタイルで音楽活動を展開し、相棒の島太鼓・サンデーと共に活躍。やがて上地正昭との出会いを経てパーシャクラブのメインボーカルとして活躍。アコースティック M の知名勝らとアコースティックパーシャも結成。近年、国内外のミュージシャンとのコラボレーションも増えている。下地勇とのユニット SAKISHIMA meeting でも人気を博している。

パーシャワールド HP：http://www.cosmos.ne.jp/~parsha/

【高橋祐次郎】

平成最後の旅芸人経験者。秋田県角館出身で 1955 年に上京。

上京後浅草国際劇場にて出会った三橋美智也のショーに感激して民謡の世界に入り、その後は数多くの客演をこなす。1987 年には津軽三味線合奏団を結成。団の名前も高橋祐次郎＆KAZE として、国内各地、海外にて公演。

また、民謡界でも演奏者として TV、ラジオ、レコード他大活躍し現在に至る。

角館親善大使としても地域活性など多方面に取り組み、幅広い活動を行う。

開催概要

青山民謡酒場 -番外編- つるとかめプロデュース

開催日時：2010年9月2日（木）～3日（金） 開場 18:00 開演 20:00（Opening act 19:30）

料　　金：前売券 ￥2,700　当日券 ￥3,000（自由席または立ち見）

出　　演：2 日(木) つるとかめ　大儀見元　新良幸人

3 日(金) つるとかめ　高橋祐次郎

チケット取扱い：＜インターネット予約＞ローソンチケット（L コード 73842）

＜電話予約＞EATS and MEETS Cay tel. 03-3498-5790（月～金 12:00～21:00）

制　　作：つるとかめ / EATS and MEETS Cay

主　　催：つるとかめ / EATS and MEETS Cay

お問い合せ先：EATS and MEETS CAY tel. 03-3498-5790（月～金 12:00～21:00）